

発第309号

令和6年5月30日

当座勘定取引先 御中

日 本 銀 行

「日本銀行が行う現金の受払に関する細則（勘定店における現金受払用）」等の一部改正について

今般、新しい日本銀行券（以下「F様式券」といいます。）の発行を本年7月3日に開始することに伴い、下記1. から3. までの細則および手続をそれぞれ別紙1から別紙3までのとおり一部改正し、同日から実施することとしましたので通知します。

また、改正後の入金内訳および支払金内訳（銀行券、貨幣）について、本年7月3日以降、勘定店からの書式の交付を取りやめ、日本銀行ホームページに掲載した書式の使用に一元化することとしましたので併せて通知します。

（改正後の書式の使用にあたっての留意事項＜銀行券および貨幣に共通の取扱い＞）

- 改正後の入金内訳および支払金内訳は、本日、日本銀行ホームページに掲載します。ただし、同書式については、F様式券の発行開始日（本年7月3日）の取引にかかる勘定店等への事前通知分から使用してください（発行開始日の事前通知分より前に改正後の書式を使用することはできません）。
- 本年7月3日以降、現行の入金内訳および支払金内訳は使用できません。現行分が未使用のまま残った場合には、誠にお手数ですが、貴取引先においてシュレッター等により裁断処分していただきますようお願いいたします。
- 改正後の書式を加工して使用することを希望する場合は、これまで同様、事前に勘定店までご相談ください。

(改正後の書式の現行書式からの変更内容)

- 改正後の書式について、紙面のサイズをA5からA4に変更しました。勘定店にこれら書式を提出する際には、A4サイズのままご提出ください。
- 顔写真登録番号記入欄について、授受責任者欄とその他の入室者欄とに区分するなどの見直しを行いました（授受責任者に○を付す扱いは不要となります）。
- 記入項目および提出方法に変更はありません。

(その他<保管店における現金受払において使用する書式の取扱い>)

- 保管店における現金受払において使用する銀行券受入依頼書および銀行券払出依頼書についても、F様式券に対応した書式を本日、日本銀行ホームページに掲載しました。同書式についても、改正後の入金内訳および支払金内訳書式と同様にお取り扱いください。

なお、入金内訳や支払金内訳を除く改正後の細則および手続につきましては、上記実施日に日本銀行ホームページに掲載します。

記

1. 「日本銀行が行う現金の受払に関する細則
(勘定店における現金受払用)」 別紙1
2. 「日本銀行が行う受直送および直送払に関する細則」 別紙2
3. 「日本銀行が行う損傷現金の引換えに関する取扱手続」 別紙3

以 上

「日本銀行が行う現金の受払に関する細則（勘定店における現金受払用）」
中一部改正

- 1. (3) を横線のとおり改める。

1. 基本的な事項

(3) 日本銀行から交付する現金受払を行うために用いる書式

~~日本銀行は、取引先に現金受払のために以下の書式を交付します。不足が生じた場合には、勘定店に請求してください。~~

なお、これらの書式は日本銀行から交付する書式のほか、勘定店において現金受払を行うために用いる以下の書式については、日本銀行ホームページに掲載したている書式を使用することができますしてください。③から⑥までの書式について、同ホームページに掲載した書式を使用する場合には、破線で切り取りA5サイズの紙面で提出してください。なお、本書式を加工して使用することを希望する場合には、事前に勘定店にご相談ください。

① } 略（不変）
② }

③ 「入金内訳（銀行券）」（書式第2号-1 (a)）

④ 「入金内訳（銀行券）」（書式第2号-1 (b)）

④⑤ 「入金内訳（貨幣・通常貨）」（書式第2号-2）

⑤⑥ 「入金内訳（貨幣・記念貨）」（書式第2号-3）

⑥⑦ 「支払金内訳」（書式第3号）

- 4. (2) ロ. を横線のとおり改める。

4. 留意事項

(2) 大口受払ブースへの入室

ロ. 大口受払ブースを利用する場合には、提出する入金内訳（銀行券）、入金内訳（貨幣・通常貨）もしくは入金内訳（貨幣・記念貨）または支払金内訳の右下余白顔写真登録番号欄に入室者全員の「大口受払ブース入室者の顔写真」に記

載されている登録番号を付記記載してください。その際、イ. に定める授受責任者の登録番号については「○」を付してください。

- 書式第1号-1の(注2)を削り、(注1)を(注)とする。
- 書式第1号-2の(注)を削る。

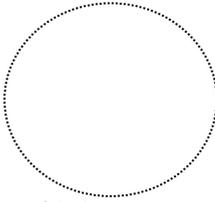
○ 書式第2号-1 (a) を次のとおり改める (全面改正)。

書式第2号-1 (a)

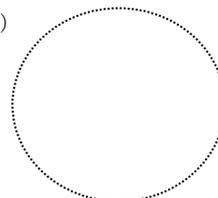
入金内訳 (銀行券)

(日付)

受付番号

券種	金額			摘要
F 一万 円券			千円	
F 五千 円券				
F 千 円券				
E 一万 円券				
E 五千 円券				
E 千 円券				
D 二千 円券				
				(出納印)
				
				(コード番号<7桁>)
				<input type="text"/>
				(取引先名)
				<input type="text"/>

(出納印)



(コード番号<7桁>)

(取引先名)

(顔写真登録番号)

授受責任者	その他の入室者
<input type="text"/>	<input type="text"/>

合計金額

合計金額		
		千円

○ 書式第2号-1 (b) を次のとおり改める (全面改正)。

書式第2号-1 (b)

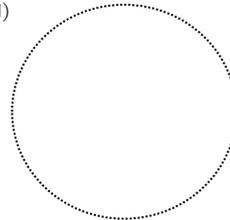
入金内訳 (銀行券)

(日付)

受付番号

券種	金額			摘要
F 一万 円券			千円	赤丸券 (東) 日銀封等 (東)
F 五千 円券				赤丸券 (東) 日銀封等 (東)
F 千 円券				赤丸券 (東) 日銀封等 (東)
E 一万 円券				赤丸券 (東) 日銀封等 (東)
E 五千 円券				赤丸券 (東) 日銀封等 (東)
E 千 円券				赤丸券 (東) 日銀封等 (東)
D 一万 円券				
D 五千 円券				
D 二千 円券				赤丸券 (東) 日銀封等 (東)
D 千 円券				
C 一万 円券				
C 五千 円券				
C 千 円券				
C 五百 円券				
B 千 円券				
B 五百 円券				
B 百 円券				

(出納印)



(コード番号<7桁>)

(取引先名)

(顔写真登録番号)

授受責任者	その他の入室者
<input type="text"/>	<input type="text"/>

合計金額		
		千円

(注) 赤丸券および日銀封等を持ち込む場合には、摘要欄にその束 (端数束については、1把を0.1束とします) の数を記入してください。

○ 書式第2号-2を次のとおり改める（全面改正）。

書式第2号-2

入金内訳（貨幣・通常貨）

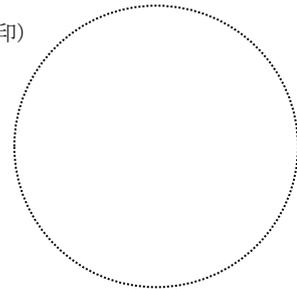
受付番号

（日付）

種 類		金 額					
貨種	素材・量目	正 貨			損 貨		
500 円貨	ニッケル黄銅、白銅及び銅・7.1g			千円			千円
	ニッケル黄銅・7.0g						
	白銅・7.2g	/					
100 円貨	白銅・4.8g						
	Ⓢ銀・4.8g	/					
50 円貨	白銅・4.0g						
	Ⓢニッケル・5.0g、5.5g	/					
10 円貨							
5 円貨							
1 円貨							

合 計 金 額		
		千円

（出納印）



（コード番号<7桁>）

（顔写真登録番号）

授受責任者	その他の入室者

（取引先名）

○ 書式第2号-3を次のとおり改める（全面改正）。

書式第2号-3

入金内訳（貨幣・記念貨）

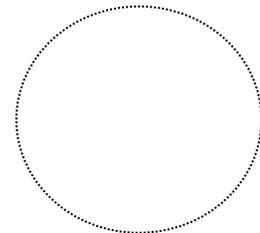
受付番号

（日付）

種 類		金 額		
貨種	素材・量目			千円
10万 ^{円貨}	金・30.0g			
	金・20.0g			
5万 ^{円貨}	金・18.0g			
1万 ^{円貨}	金・20.0g			
	金・15.6g			
	銀・20.0g			
5,000 ^{円貨}	金・7.8g			
	純銀・15.0g			
	銀合金・15.0g			
1,000 ^{円貨}	銀・20.0g			
	銀・31.1g			
	銀合金・31.1g			
500 ^{円貨}	銀・15.6g			
	白銅・13.0g			
	ニッケル黄銅・7.0g			
	ニッケル黄銅、白銅及び銅・7.1g			
100 ^{円貨}	白銅・12.0g			
	白銅・9.0g			
	白銅及び銅・4.8g			

(枚)
(枚)

(出納印)



(コード番号<7桁>)

--

(取引先名)

--

(顔写真登録番号)

授受責任者	その他の入室者

合 計 金 額		
		千円

--

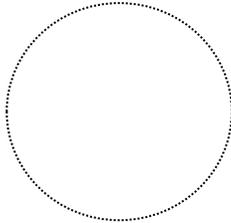
○ 書式第3号を次のとおり改める（全面改正）。

書式第3号

支払金内訳

番号札

(日付)

金種	金額			内訳							
				印刷局封			日銀封				
銀行券	F 一万 円券			千円			千円			千円	F 一万
	F 五千 円券										F 五千
	F 千 円券										F 千
	E 一万 円券										E 一万
	E 五千 円券										E 五千
	E 千 円券										E 千
	D 二千 円券										
貨幣	500 円貨				(コード番号<7桁>)			(出納印)			
	100 円貨				<input type="text"/>						
	50 円貨				(取引先名)						
	10 円貨				<input type="text"/>						
	5 円貨				(顔写真登録番号)						
	1 円貨				授受責任者			その他の入室者			
合計				<input type="text"/>							

- (参考) 中、1. (1) を横線のとおり改める。

(参考) 現金一覧表

1. 銀行券

(1) 現在発行されているもの

額面	様式符号	寸法	肖像・図柄	発行開始日
一 万 円	<u>F</u>	<u>縦 76 mm、横 160 mm</u>	<u>渋沢栄一</u>	<u>令和 6.7.3</u>
	E	略 (不変)		
五 千 円	<u>F</u>	<u>縦 76 mm、横 156 mm</u>	<u>津田梅子</u>	<u>令和 6.7.3</u>
	E	} 略 (不変)		
二 千 円	D			
千 円	<u>F</u>	<u>縦 76 mm、横 150 mm</u>	<u>北里柴三郎</u>	<u>令和 6.7.3</u>
	E	略 (不変)		

○ (参考) 中、2.(2)を横線のとおり改める。

2. 貨幣

(2) 記念貨

額面	素材	量目	貨種	発行年
100,000円 ∫ 5,000円	略(不変)			
1,000円	銀	31.1g	2002FIFAワールドカップ™記念	略(不変)
			∫	
			2007年ユニバーサル技能五輪国際大会記念	
			地方自治法施行60周年記念(注1)	
			新幹線鉄道開業50周年記念	
			∫	
			2025年日本国際博覧会記念(第1次)	
	2025年日本国際博覧会記念(第2次)	令和6年		
		国立公園制度100周年記念(注2)	令和6年～	
	銀合金	20.0g 31.1g	略(不変)	
500円	銀	略(不変)		
	白銅			
	ニッケル黄銅			
	ニッケル黄銅、 白銅及び銅	7.1g	地方自治法施行60周年記念(注1)	略(不変)
天皇陛下御在位30周年記念	略(不変)			
∫				
2020年東京オリンピック・パラリンピック 競技大会記念(第4次・パラ)(風神)				
100円	略(不変)			

(注1) 略(不変)

(注2) 34の国立公園ごとの図柄により令和6年度から順次発行予定。各図柄等詳しくは、財務省または独立行政法人造幣局ホームページをご参照ください。

「日本銀行が行う受直送および直送払に関する細則」中一部改正

○ 2. (3) を横線のとおり改める。

2. 受直送または直送払を受けるための届出等

(3) 日本銀行から交付する受直送または直送払において用いる書式

~~日本銀行は、(2) で取引先の営業所等または委託業者の事業所等を直送場所として認める旨を通知した取引先に対して、以下の書式を交付します。不足が生じた場合には、勘定店に請求してください。~~

なお、これらの書式については、日本銀行から交付する書式のほか、受直送または直送払において用いる以下の書式については、日本銀行ホームページに掲載している書式を使用することができますしてください。なお、本書式を加工して使用することを希望する場合には、事前に勘定店にご相談ください。

- ① }
② } 略 (不変)

○ 書式第4号を次のとおり改める（全面改正）。

書式第4号

入金内訳（貨幣・通常貨）

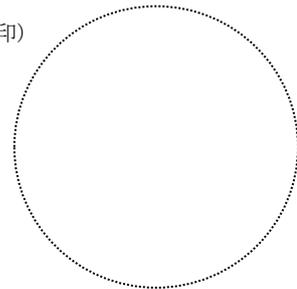
受付番号

（日付）

種 類		金 額						
貨種	素材・量目	正 貨			損 貨			
500 円貨	ニッケル黄銅、白銅及び銅・ 7.1g			千円			千円	500
	ニッケル黄銅・7.0g							
	白銅・7.2g	/						
100 円貨	白銅・4.8g							100
	Ⓣ銀・4.8g	/						
50 円貨	白銅・4.0g							50
	Ⓣニッケル・5.0g、5.5g	/						
10 円貨								10
5 円貨								5
1 円貨								1

合 計 金 額		
		千円

（出納印）



（コード番号<7桁>）

--

（顔写真登録番号）

授受責任者	その他の入室者

（取引先名）

--

--

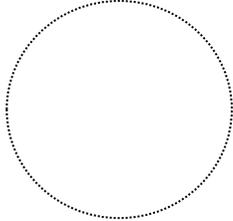
○ 書式第5号を次のとおり改める（全面改正）。

書式第5号

支 払 金 内 訳

番号札

(日付)

金 種	金 額	内 訳								
		印刷局封			日銀封					
銀 行 券	F 一万 円券			千円			千円			F 一万
	F 五千 円券									F 五千
	F 千 円券									F 千
	E 一万 円券									E 一万
	E 五千 円券									E 五千
	E 千 円券									E 千
	D 二千 円券									D 二千
貨 幣	500 円貨				(コード番号<7桁>)			(出納印)		
	100 円貨				<input type="text"/>					
	50 円貨				(取引先名)					
	10 円貨				<input type="text"/>					
	5 円貨				(顔写真登録番号)					
	1 円貨				授受責任者		その他の入室者			
合 計				<input type="text"/>						

「日本銀行が行う損傷現金の引換えに関する取扱手続」中一部改正

○ 書式第3号を次のとおり改める（全面改正）。

書式第3号

引換代り金計算書

令和 年 月 日

御中

日本銀行

本日、引換依頼分として受付けた損傷銀行券等の引換代り金の合計およびその内訳は下記のとおりですので、通知します。

引換代り金合計

(引換結果)

(単位：円)

金種別	引換金額 合計	全額	半額
F一万円券			
E一万円券			
D一万円券			
C一万円券			
F五千円券			
E五千円券			
D五千円券			
C五千円券			
D二千円券			
F千円券			
E千円券			
D千円券			
C千円券			
B千円券			
C五百円券			
B五百円券			
B百円券			
A百円券			
五十円券			
十円券			
五円券			
一円券			
銀行券計			
記10万円貨(在)			
記10万円貨(即)			
記5万円貨			
記1万円貨			
記5000円貨			
記1000円貨			
500円貨			
100円貨			
50円貨			
10円貨			
5円貨			
1円貨			
貨幣計			